

## 大切なもの

弘前市立第三天成小学校

対馬璃音

対象作品／村椿菜文著『まいごのビーチサンダル』あかね書房

わたしは、夏休みの宿題で、はじめて読書感想文を書くことになりました。本屋さんへ行き、読書感想文をおすすめコーナーにあった、夏っぽい題名と表紙で、本のおびの「読んだら、ぼうけんたくなる本です」という文にひかれて、この本をえらびました。

このお話は、ビーチサンダルの、ビーとサンが、いつもはいてくれているコウくんと、はなればなれになつている間に、サンがいろいろなぼうけんをするお話です。

わたしは、さいしょ、いつもいつしょだつたビーとサンとコウくんがはなればなれになつてしまつて、かわいそだなあとと思いました。もしもわたしが、いつもいつしょのお母さんはなれたら、さがしに行けるかふあんだし、こわくなります。

わたしは、三年生になつて、さい玉から弘前へ転校してきました。今までずっとといつしょだつた大好きな友だちとのお

わかはは、さみしくて、悲しくて、なみだが止まりませんでした。でも、サンのように、また友だちに会いに行きたいなあとと思いました。そして、新しい学校でのことをたくさん教えてあげたいです。

特に心にのこつたところは、なみにさらわれ、おきに流されていくサンのぼうけんです。海の中で、サンは、サンゴのたまごたちや、大きな魚、リンゴに出会い、みんなも悲しい

これからは、わたしのまわりにいる大切な人たちに、自分の

思いを伝えて、みんなにやさしくして生きたいです。